

執筆者紹介

LIST OF CONTRIBUTORS

小野 一

(工学院大学教育推進機構教授)

ONO Hajime

(Professor, Centre for Promotion of Higher Education, Kogakuin University)

坂田 敦志

(一橋大学大学院社会学研究科特別研究員)

SAKATA Atsushi

(Research Fellow, Graduate School of Social Sciences, Hitotsubashi University)

井上 岳彦

(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター特任助教)

INOUE Takehiko

(Specially-Appointed Assistant Professor, Slavic-Eurasian Research Center, Hokkaido University)

齋藤 祥平

(広島市立大学国際学部准教授)

SAITO Shohei

(Associate Professor, Faculty of International Studies, Hiroshima City University)

古川 浩司

(中京大学法学部教授)

FURUKAWA Koji

(Professor, School of Law, Chukyo University)

地田 徹朗

(名古屋外国語大学世界共生学部准教授)

CHIDA Tetsuro

(Associate Professor, School of Global Governance and Collaboration, Nagoya University of Foreign Studies)

小坂田 裕子

(中京大学法学部教授)

OSAKADA Yuko

(Professor, School of Law, Chukyo University)

立石 信一

(国立アイヌ民族博物館研究学芸部展示企画室学芸主査)

TATEISHI Shinichi

(Senior Fellow, National Ainu Museum, Research and Cultural Department, Exhibition Planning Division)

是澤 櫻子

(国立アイヌ民族博物館アソシエイト・フェロー)

KORESAWA Sakurako

(Associate Fellow, National Ainu Museum)

マーク・ウィンチェスター

(国立アイヌ民族博物館アソシエイト・フェロー)

Mark WINCHESTER

(Associate Fellow, National Ainu Museum)

貳又 聖規

(BLUE SALMON代表)

FUTAMATA Yoshinori

(President, BLUE SALMON)

田村 直美

(特定非営利法人 NPOウテカンパ理事)

TAMURA Naomi

(Chairperson, NPO "Utekanpa")

山丸 賢雄

(公益財団法人アイヌ民族文化財団民族共生象徴空間運営本部文化振興部体験教育課主事)

YAMAMARU Takeo

(Cultural Programs Officer, The Foundation for Ainu Culture, Upopoy Administration Headquarters, Cultural Promotion Department, Educational Program Division)

木村 崇

(京都大学名誉教授)

KIMURA Takashi

(Professor Emeritus, Kyoto University)

『境界研究』 投稿規程 (2022年3月)

1. 本誌は、人文・社会科学分野を中心とした境界研究(ボーダースタディーズ)のレフェリー制学術雑誌です。
2. 投稿(日本語)は、論文、研究ノート、資料紹介、ディスカッション、書評論文、書評、研究動向の7種とします(投稿後に編集委員会が区分の変更を求める場合があります)。ディスカッションでは、萌芽的な内容であっても、既存の境界研究・理論に対する批判的・挑戦的な論考を対象とします。論文は400字詰50枚を標準とし、最上限は100枚とします。研究ノート、ディスカッション、資料紹介は30枚程度(上限50枚)、書評論文は20枚、書評および研究動向は15枚とします。なお、論文、研究ノート、資料紹介には、英語による要旨(600~800語程度)を添付して下さい。
3. 投稿原稿の採否は、査読の結果に基づき編集委員会で決定いたします。原稿は返却しません。
4. 掲載された論文等の著作権は北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターに帰属します。センターは本誌の内容を、センターおよび北海道大学附属図書館(HUSCUP:北海道大学学術成果コレクションを含む)、国立情報学研究所のウェブサイト等で公開します。なおHUSCAPで公開する抄録(summary)はCC0(パブリック・ドメイン提供)となります。著者が論文等を他に転載する場合には、事前に書面で編集委員会の許可を受けてください。
5. 具体的な投稿要領および引用注の様式等については、ウェブサイト境界研究ユニット(UBRJ)の出版物の項目をご覧ください。

『境界研究』編集部

TEL: (011) 706-2388(岩下)

FAX: (011) 706-4952

E-mail: ubrj@slav.hokudai.ac.jp

<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/ubrj/>

境界研究 Japan Border Review, No.12

印刷日 2022年3月31日

発行日 2022年3月31日

編集者 岩下 明裕、福田 宏、地田 徹朗、川久保文紀、
ジョナサン・ブル、斎藤 慶子、エドワード・ボイル

発行者 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター内
境界研究ユニット

Eurasia Unit for Border Research (Japan)

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

印刷所 柏楊印刷株式会社
